

報道機関 各位

平成30年 1月12日
函館開発建設部 広報官
電話 0138-42-7702

伝統の祭りをほのかな灯りで幻想的に演出します

～どうなん・追分シーニックバイウエイルート 冬の灯り活動～

シーニックバイウエイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」では、木古内町で開催される寒中みそぎ祭りにて、約300個のキャンドルを道路沿い等に設置し点灯する「どうなん・追分シーニックdeナイト」を下記のとおり開催します。

「どうなん・追分シーニックdeナイト」は、シーニックバイウエイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の取組で、今年で3年目の活動となります。「寒中みそぎ祭り」のイベントとして、地元の方々約50名が作成した、ワックスキャンドルやペットボトルキャンドルのあたたかい灯りで、伝統の祭りを幻想的な空間に演出する「みそぎキャンドル」を行います。

記

- 1 日 時：平成30年1月14日（日）17時00分～20時00分
- 2 実施場所：木古内駅前 及び ^{さめがわ}佐女川神社（上磯郡木古内町字木古内155）周辺
詳細については、別紙を御覧ください。
- 3 実施団体：木古内町観光協会、木古内商工会

※函館開発建設部では、シーニックバイウエイ北海道の取組を支援しています。
詳細は、シーニックバイウエイ北海道推進協議会ホームページを御覧ください。
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g700000n0ut.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

道路計画課長 谷内 敬 功 (0138)42-7618 (内線351)

広報官 菅 雅 弘 (0138)42-7702 (内線216)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」 「どうなん・追分シーニックdeナイト」【木古内】

※「第188回寒中みそぎ祭り」内のイベントの一つ「みそぎキャンドル」として実施します。

寒中みそぎ祭りは、毎年1月13日の夜から佐女川神社で行われる神事を皮切りに行修者と呼ばれる若者4人が冷水で体を清める「水ごり」を15日まで行い、今年一年の豊漁・豊作を祈願します。今年で188回目を迎える伝統的な祭りです。
(寒中みそぎ祭りの詳細については、HPを御参照ください。 <http://kikonai-kankou.net/ibento001.html>)

○昨年度の活動状況(みそぎ行列の沿道を照らす手作りのキャンドル)

昨年度の「どうなん・追分シーニックdeナイト」では、みそぎ祭りの2日目となる1月14日に町民らがちょうちんを持って町内を練り歩く『みそぎ行列』の実施に併せ、佐女川神社までの道のりに地元の方々が作成したキャンドル300本を並べ、祭りの夜をほのかに灯しました。



○キャンドル製作活動状況(平成29年12月10日 木古内保育園)



▲参加者約50名がキャンドルを製作しました



▲完成したワックスキャンドル

○位置図 開催日時:平成30年1月14日(日) 17:00~20:00

